

使用方法 (改訂第6版)

女性の下腹部(膣)の脱疾を正常な位置に保持するため、骨盤及び下腹部に巻くストラップをショーツ状に形成した製品です。

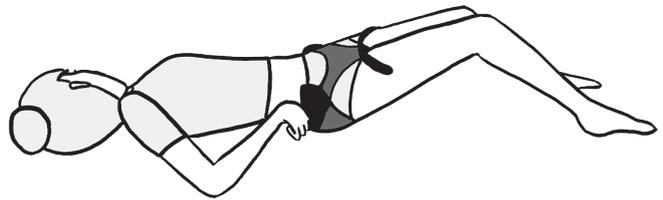
！！ショーツの上に重ねてはいてください！！
！！下垂症状のある方は、下垂を戻した状態で使用してください！！
おしり側は深くはき、おなか側は腰骨のどっぴり付近ではきます。
左右の面ファスナー(マジックテープ)を引っ張り上げ、左右で留めて着用します。

次のように、寝た姿勢ではくと効果的です。

- ① サポーターの面ファスナーを外して足を通し、あお向けに寝ます。そのまま一度腰を持ち上げて、下垂した内臓をもどします。



- ② おしり側を骨盤の上端に向かって引き上げ、深くはきます。お腹側は浅めにはきます。



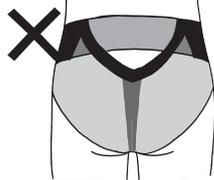
- ③ 寝たまま左右の面ファスナーを両手で持ち、左右に引きながら、着脱部の中央が5cmほど高い位置に来るように伸ばして引き上げ、面ファスナーを仮留めします。



- ④ 立ってから、背中側をもう一度引っ張り上げます。
背面のストラップに緩みが出ないように、背面の緩みを前に持ってきてから面ファスナーを留め直します。
(軽く屈伸をしてから留め直すとフィット感が高まります。)



背面のY字が緩んでいると、効果が発揮されません。



※薄手(約120cc以下)の吸水ショーツ・パッドの上からでもご使用いただけます。

※立った姿勢ではく場合も、内臓の下垂を直した状態で着用してください。

※あおむけになるのが難しい場合は、うつぶせで腰をもちあげるという方法もあります。

※面ファスナーを左右とも留めたまま脱がないでください。